

信州大学医学部附属病院

過去に東病棟7階に入院された患者さんまたはご家族の方へ
当病棟における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「小児患者の検査・処置時におけるプレパレーション・ディストラクション効果の検証」 に関する臨床研究を実施しております。

信州大学医学部生命科学・医学系研究倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	小児患者の検査・処置時におけるプレパレーション・ディストラクション効果の検証
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 看護部 東病棟7階
研究責任者(職名)	看護部 守屋頌子(HPS)
研究実施期間	医学部長による許可日～2030年3月31日
研究の意義、目的	小児患者に対するプレパレーション(心の準備を促す)・ディストラクション(気を紛らわす遊び)の実施は、患児の医療行為への主体的な参加につながることで、身体的拘束や鎮静剤の使用を低減させることが期待されています。本研究では、プレパレーション・ディストラクションの実施が、小児患者における身体的拘束や鎮静剤使用が減少につながったかを検証することを目的としています。
研究の対象となる方	西暦2022年1月1日から2026年3月31日の期間に東病棟7階に入院された方)
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、検査・処置名、検査・処置時の反応。プレパレーション・ディストラクションの実施の有無。鎮静剤使用の有無、身体的拘束実施の有無。処置時の有害事象など。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、プレパレーションやディストラクションにより、身体的拘束や鎮静剤の使用が軽減可能かについて検証します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 東病棟7階 守屋頌子(HPS) 電話: 0263-37-2771

既存の診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。2026年7月31日までであれば、いつでもお断りいただけます。期限を過ぎてのお申し出は、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。